（資料②）
平成１９年１１月１９日
中之島高速鉄道株式会社
京阪電気鉄道株式会社

中之島線各駅のデザインが決まりました

中之島高速鉄道株式会社（本社：大阪市中央区　社長：坂本富司雄）が建設・保有主体、京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪市中央区　社長：上田成之助）が運行主体として進めている中之島線建設事業は、本年１０月３１日（水）にトンネルが全線貫通し、平成２０年秋の開業をめざし、いよいよ軌道、電気工事や駅設備、内装（デザイン）工事の段階に入りました。

中でも、駅デザインにつきましては、大阪の文化・ビジネスの中心であり、水都大阪のシンボルゾーンでもある中之島エリアに相応しいものにするため『水都大阪のゲートステーションの構築 ―水辺への導入空間― 』をテーマに検討を重ね、決定いたしました。

中之島線には新たに、「なにわ橋駅」「大江橋駅」「渡辺橋駅」「中之島駅」の４駅が設置されますが、全ての駅の共通コンセプトとして、改札外コンコースを「木（無垢）」や「ガラス」等を主な素材に用いた仕様とすることにいたしました。ガラスについては、そのきらめきから川面を流れる「水」を象徴する素材として、「木（無垢）」については、公園の木々や街路樹などを表現するのに加え、国際都市であるがゆえに求められる「和」の感覚や、落ち着いた「大人の街」中之島にふさわしい駅を象徴する素材として使用いたします。

また、各駅のホーム部分には、それぞれの街を代表する素材を対向壁に使用することで差別化を図り、車窓からの風景を演出いたします。

各駅の概要は別紙の通りです。

（別 紙）

●各駅の概要

（１）なにわ橋駅

① 所在地　　大阪市北区中之島１丁目地先

② 構　造　　地下４階建

③ 各階概要 ・地下１階：コンコース

・地下２階：コンコース、駅務諸室、機械関係諸室

・地下３階：電気関係諸室、機械関係諸室

・地下４階：島式ホーム

④ 出入口　　３箇所

（２）大江橋駅

①所在地　　大阪市北区中之島２丁目地先

②構　造　　地下３階建

③各階概要 ・地下１階：コンコース、駅務諸室、電気関係諸室

・地下２階：機械関係諸室

・地下３階：島式ホーム

④出入口　　３箇所

（３）渡辺橋駅

①所在地　　大阪市北区中之島３丁目地先

②構　造　　地下３階建

③各階概要 ・地下１階：コンコース、電気関係諸室、機械関係諸室

・地下２階：コンコース、駅務諸室、機械関係諸室

・地下３階：島式ホーム

④出入口　　３箇所　　他に中之島ダイビル、中之島地下街とビル接続

（４）中之島駅（大阪国際会議場）

①所在地　　大阪市北区中之島４、５丁目地先

②構　造　　地下２階建

③各階概要 ・地下１階：コンコース、駅務諸室、電気関係諸室、機械関係諸室

・地下２階：島式ホーム

④出入口　　４箇所　　他にリーガロイヤルホテルとビル接続

※各駅の出入口数は事業費にて設置するものに限る。

●各駅のデザイン

（１）なにわ橋駅

コンコースイメージ

ホームイメージ

地下１階、２階の２層を大胆な吹抜としています。天井の一部をより高くすることにより公園内に立地する駅にふさわしい広々とした空間としています。対向壁は中之島のデザインの源流となる中央公会堂をイメージさせるレンガ調の素材を採用します。

（２）大江橋駅

コンコースイメージ　　ホームイメージ

約５ｍの天井高さを有する開放的な空間です。光とガラスにより水都を演出。また、光壁は行灯のイメージを表現しています。
対向壁は大阪市庁舎、日本銀行大阪支店等中之島の現在を代表する素材である石を採用します。

（３）渡辺橋駅

コンコースイメージ　　ホームイメージ

コンコースは賑わいある地上部と豊かな自然環境をガラス・緑のモチーフによるデザインで表現しています。
対向壁はビルの建て替等のすすむ中之島の未来をイメージさせる金属材を採用します。

（４）中之島駅（大阪国際会議場）

コンコースイメージ

ホームイメージ

木を基調とする落ち着いたデザインの中に、水をイメージする波型のガラス壁面等を導入。合わせて天井からの照明で木洩れ日を表現しています。

ホーム対向壁は中之島線全体を象徴する素材である木を採用します。

以　上